



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行

市議団
ニュース

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468

市議会議員
鈴木やす子
42-2462

盛大に「市民夏まつり」



8月24日、第一回の「市民夏まつり」が開催され、6万5千人の人の出となりました。休止していた花火を再開したい、また地域活性化の一助にしたいとの豊田市長の施策の一環で、市民・企業・団体から募った実行委員会形式による手作りで準備がすすめられました。



歩行者天国となった駅前通りでは、地産地消の一端として、漁協・加工組合・農協・地元商店会など、いくつものテントが並びました。消防署などの体験教室も用意され、高さ25メートルのはしご車には多くの子供たちが列をつくって試乗していました。また住民参加ということで、磯

原駅通路を利用しての写真展や、東口のミニステージでは公募した出演者によるフォークソングコンサートが催されました。

メインステージでは、地元の子供たちの出し物も多く、観客の盛んな拍手をあげていました。舞台バックには、市内の小中学校と高校による作品が掲示されました。夏休み中の子どものためのゲームや遊び場所をつくり、またうちわや風鈴の手作り体験できるテントも用意され、関係者が汗だくで対応していました。夕方には、この祭りのために創作された市民音頭の

9月定例市議会の予定

9月3日(水)	初日	委員会
9月9日(火)	一般質問	委員会
9月11日(木)	建設委員会	委員会
9月12日(金)	産業委員会	委員会
9月16日(火)	文教委員会	委員会
9月17日(水)	総務委員会	委員会
9月18日(木)	決算委員会	委員会
9月19日(金)	決算委員会	委員会
9月24日(水)	最終日	委員会

第4回「女性議員との懇談会」



踊りで西口通りがいつぱいになりました。ときおり雨がぱらつくなか、市内各団体から2千人を超える参加で、この日のために積んだ練習の成果が大いに発揮されました。

8月21日、北茨城市女性連盟が主催して「女性議員との懇談会」がふれあいセンターで開かれました。第4回を数える今回は、これまでのような議員全員と参加者の向かい合わせではなく、グループ討論の形式をとりました。公務などが

この夏、市内の店舗や会社で、慣れぬ手つきで働いている中学生たちの姿に気がつきました。毎年、市内の中学校の2年生が、夏休みを利用して、職場体験を実施しています。各事業所のあたたかい協力のおかげで、教科書からだけでは得られないことを学ぶ機会となっています。

北茨城市議会議員 鈴木やす子 中学生の職場体験

防の重い装備での放水体験など、きつと初めての経験であり、緊張する時間だったろうと思えます。具体的な仕事の段取りから、言葉づかいや頭の下げ方も教わることができました。

体験先は食堂やスーパー、美容室、あるいは工場の製造ラインだったり、消防署など多岐にわたっています。もしかした迷惑をかけることもあるかもしれません。いっぽうで生徒たちの一生懸命さに激励の言葉をかけていただいたり、それぞれの職場の方たちには本当にお世話になりました。

いつも食べているラーメンがどうやってつくられ、あるいは買い物のときに手にする商品がどんなふうにならざるに並べられるのかなど、見慣れている風景の向こう側が見える機会です。子どもたちも好奇心がわくようです。

一時限数十分ずつ机に向かつて勉強するのはちがいが、3時間立ち続けるの仕事だったり、お店の外まわりの草むしり、消

たった2日間の体験ですが、後から親子の会話がはずんだよという声も聞かれました。ふだんから親と子が、もっともっと仕事の話をしてみたいのではないかと改めて感じました。